



西日本研修センターにおける 新規研修の取組み



情報通信エンジニアリング協会
研修部 西日本研修センター

1. はじめに

西日本研修センターでは、通信技術の進歩やNTT様等の要望に応えるため研修コースの新設、改善に取り組んでいるところですが、平成27年度新たに開設した研修コースについて紹介致します。

2. 安全基本動作実践研修科

人身・設備事故の撲滅に向けた、現場の安全意識・基本動作の徹底等を図るため、中央労働災害防止協会からの講師も迎え、安全基本動作(指差し呼称、KY)の充実・向上を目的とした研修を開設しました。

(1) 実施時期・研修人数

- 第1回 平成27年12月16日 (20名)
- 第2回 平成28年1月8日 (19名)
- 第3回 平成28年2月1日 (18名)

(2) 研修内容・特徴等

午前：中央労働災害防止協会講師による危険予知訓練
午後：ITEA・協会会員会社講師による指差し呼称体感・N-KY (ITEA方式)

<特徴>

- ◆指差し呼称・KYを2本柱とした実践的研修
- ◆指差し呼称体感メニューをカリキュラム化
- ◆KYの題材として“通信建設会社として絶対に起こしてはならない事故”を設定

3. IP-PBX研修 (2コース)

IP-PBXについては、これまでITEA西日本研修センターに研修設備を構築し研修を実施していたところですが、NTTフィールドテクノ東海支店設備部テクノセンタ様(名古屋市昭和区滝子通3-18)との連携

により、IP-PBX研修を2コース(基礎、応用)を開設しました。

NTTフィールドテクノ東海支店設備部テクノセンタ様は、実機「EP74H・EP83H」を保有し、直営社員(NTT)への研修を実施中であり高度の技術スキルを持ち、より



タッチ&コールの演習



KY演習の発表



指差し呼称
効果確認体感



N-KY演習

写真1 研修模様

表1 研修カリキュラム

時 限	講 師	形 態	科 目	内 容
1~3 (9:00~12:30)	中央労働災害防止協会	—	オリエンテーション	
		実技	危険予知訓練 (170分)	・指差し呼称 ・指差し唱和 ・タッチ&コール ・健康KY ・KY T基礎4R
昼休み				
4~6 (13:30~16:30)	ITEA研修センター職員 協会会員会社社員	座学	指差し呼称の重要性 (20分)	・指差し呼称の再認識 等
		実技	6個の課題で体感<1個はトレーニング> (70分)	個人・ペアリング形式による体感 (50分) ・講評 (10分)
		実技	N-KYの実践的演習 (90分)	・N-KY手法の説明 (15分) ・演習の事前説明 (15分) ・専門別班構成(所外系or所内系)による演習&講評 (60分)
16:30~16:50	講師&受講者	—	意見交換&アンケート	



写真2 NTTフィールドテクノ東海支店



写真3 実機「EP74H・EP83H」



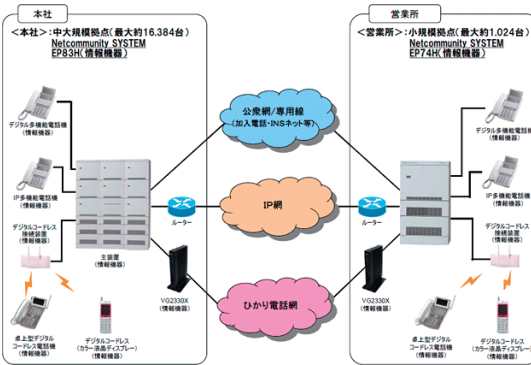
写真4 座学模様



写真5 実習模様

＜参考＞「EP74H・EP83H」の主な機能
*NTT西日本ホームページより

- ・既存の通信インフラ、端末設備を活かしながら、部署やフロアごとにオフィス内の電話回線を段階的にLANへ統合したり、本社・支店等、拠点間のIP化を図ることができる。
- ・本社・支店・営業所等の複数拠点をIPネットワークで接続することにより、本商品を設置する本社、支店、営業所等での集中管理と拠点間の内線通話による拠点間通信コスト削減の推進が可能となる。



品質の高い研修が提供できるようになりました。

(1) IP-PBX基礎研修 (EP74H・EP83H)

IP-PBXの基本構成、サービス概要等の知識の他、実機を使用した各種パッケージ搭載からサービス開通まで、実践的な実習をとおしてIP-PBXの総合的な技術を修得する。

第1回 平成27年10月6日～7日 (7名)

第2回 平成27年10月8日～9日 (8名)

(2) IP-PBX応用研修 (EP74H・EP83H)

お客様ニーズに沿ったサービス提供のための知識の他、実機を使用した各種オプション等パッケージ搭載でのサービス開通また故障修理等、実践的な実習をとおしてIP-PBXの総合的な技術を修得する。

表2 研修カリキュラム (基礎)

日程	時間	内容
1日目	9:30～9:40	オリエンテーション
	9:40～	●座学 ○機器・機能概要説明
	12:00	昼休み
2日目	13:00～	●実習 ○内線収容設定
	17:00	○内線サービス機能設定
	9:30～	●実習 ○回線収容設定
2日目	12:00	○発信制御設定
	13:00～	●実習 ○着信制御設定
	17:00	○デジタルコードレス設定

表3 研修カリキュラム (応用)

日程	時間	内容
1日目	9:30～9:40	オリエンテーション
	9:40～	●座学 ○機器・機能概要説明
	12:00	昼休み
2日目	13:00～	●実習 ○基本構成実習
	17:00	○内線収容設定 (単体電話機・多機能電話機)
	9:30～	○回線収容設定 (アナログ回線・INS64回線・INS1500回線)
2日目	12:00	●実習 ○IP機器収容設定
	13:00～	○IP多機能収容設定・TU32 (拠点GW) 収容設定
	17:00	○デジタルコードレス設定
		○アンテナ新設設定・端末新設設定

第1回 平成28年2月22日～23日 (7名)

4. おわりに

西日本研修センタは、これからも会員各社様の現場目線でカリキュラムの充実・強化を図り、研修を通じ「設備・人身事故の撲滅」「品質の向上」等に貢献してまいります。